

創立40周年記念事業
クラブビジョン作成及びクラブ運営改善の為
の会員アンケート結果



吹田西ロータリークラブ

2019年～2020年度

目 次

1) 100%出席について	・ ・ ・ ・	2
2) メークアップについて	・ ・ ・ ・	2
3) 例会について	・ ・ ・ ・	2
4) 費用について	・ ・ ・ ・	3
5) 家族会	・ ・ ・ ・	4
6) 会報誌について	・ ・ ・ ・	5
7) 吹田西 RC のホームページについて	・ ・ ・ ・	5
8) 職業奉仕について	・ ・ ・ ・	6
9) 社会奉仕について	・ ・ ・ ・	6
10) 国際奉仕について	・ ・ ・ ・	7
11) 青少年奉仕について	・ ・ ・ ・	9
12) 炉辺談話について	・ ・ ・ ・	10
13) 同好会について	・ ・ ・ ・	11
14) 50 周年に向けたビジョン	・ ・ ・ ・	11
15) 50 周年に向けた具体的な目標	・ ・ ・ ・	11
16) 50 周年に向けたスローガン	・ ・ ・ ・	12
☆ビジョン作成の為の参考資料	・ ・ ・ ・	13

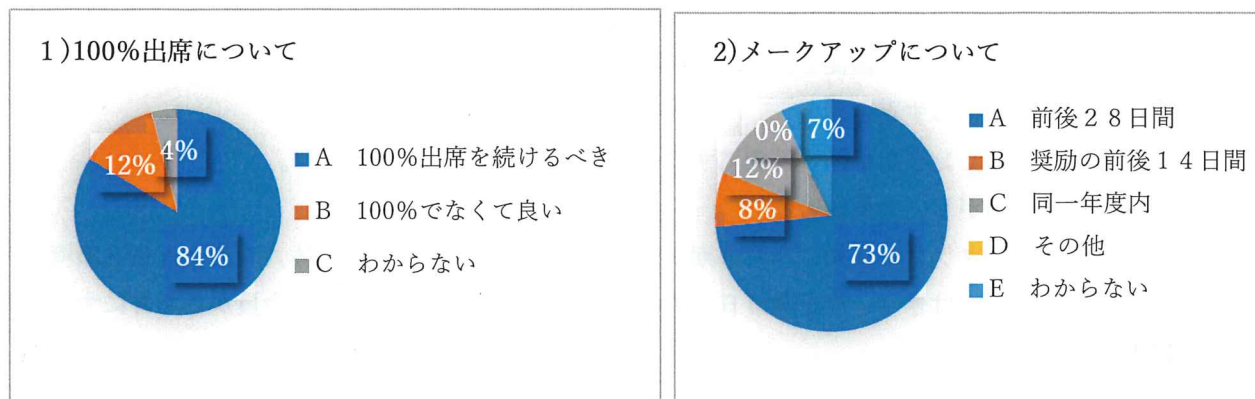
1) 100%出席について

- ・ A 100%出席を続けるべき B 100%でなくて良い C 分からない

2) メークアップについて

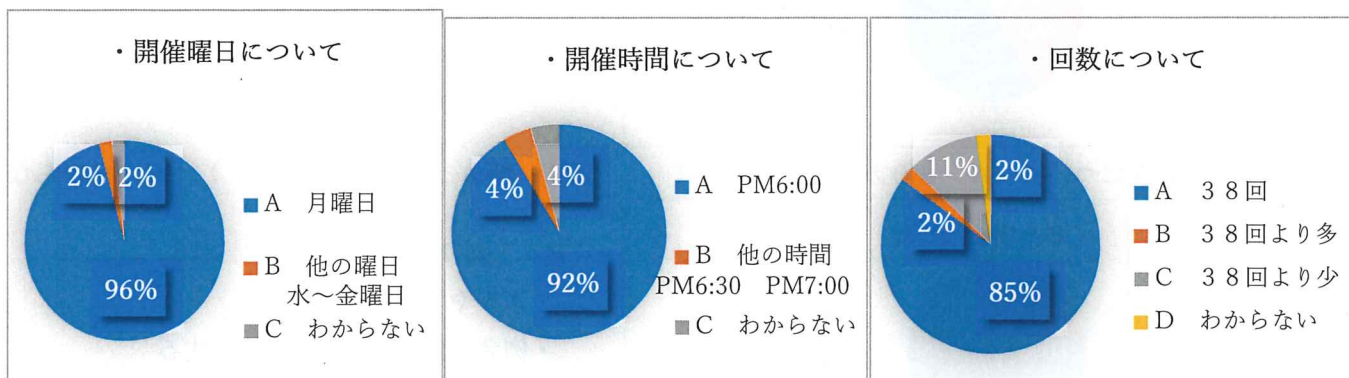
現在のロータリークラブの定款が変更されメークアップは「同一年度内に行えば良い」になりましたがクラブが独自の細則を持って決めますが「欠席した例会の前後14日間に行うもの」を推奨となっています。吹田西ロータリークラブは、平成29年に「欠席した例会の前後28日間に行うもの」と細則で決めました。

- ・ A 前後28日間 B 奨励の前後14日間に戻す C 同一年度内 D (その他) E 分からない



3) 例会について

- ・開催曜日について A 月曜日が良い B 他の曜日が良い (曜日) C 分からない
- ・開催時間について A PM6:00 が良い B 他の時間が良い (AM PM) C 分からない
- ・回数について (本年・祭日9日 休日6日 38回/年)



・進行について

- A 今の状態でよい 88%
- B 12%

- ・幹事報告・委員会報告は食事後、落ち着かない・もう少し副会長の打ち合わせが必要
- ・内容が多すぎて親睦ができづらい
- ・会長挨拶の後6:20頃より議事に入れば多少落ち着いて食事ができるのでは

・内容について

- A 今の状態で良い 93%
- B 7% ・変化があるほうが良い

・卓話について

- A 今の状態で良い 85%
- B 15%

- ・卓話を増やす方がよい・各会員の仕事の分野の話が聞きたい・外部の卓話を積極的に入れるとよい
- ・外部卓話が多い方がよい・メンバーの方の会社の内容をもっと聞きたい

・食事について

A 今の状態で良い 78%

B 22%

- ・美味しい料理をホテルに要求・カレーやそばやうどんやパスタもよい
- ・多少目先のかわったもの・カレーや中華等多彩なメニューを入れる
- ・時間が少なくてはいけない。急いで飲み込んでいます。・皆さんに飽きられないよう工夫が必要
- ・飲物だけでよい

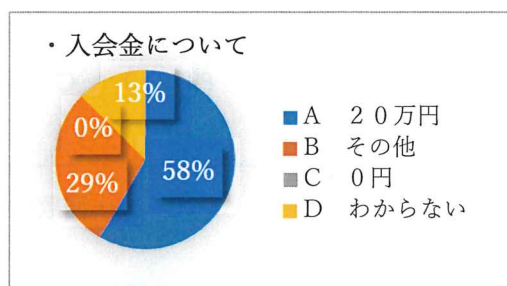
・例会全般について

- ・例会中の私語は止めてほしい
- ・銀行の支店長入会を催促したい。3年如の異動時に退会にせず継続扱いにすべきだと思う。
- ・座席が固定化しすぎと思う
- ・食事のタイミングを卓話の時間にすればゆっくり食べれると思います。
- ・まだまだ騒がしい会員がいる
- ・ロータリークラブの規約に卒業の期日があるといいなと思います。体力の衰えと生活環境の変化によりエンドレスはきついと思う日もあります。この意見は他のクラブ会員からも耳にする言葉です。

4) 費用について

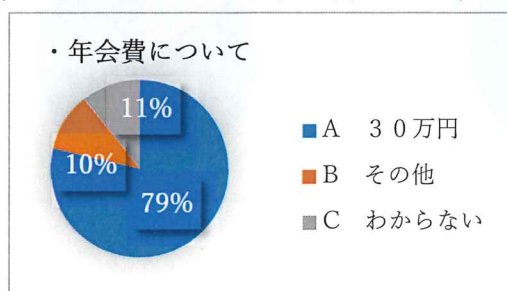
・入会金について

A 20万円で良い B (円にしたほうが良い) C 0円で良い D 分からない



- B
- ・1万・10万希望者あり
 - ・入会時の贈呈品・使用品の実費か、5万円までにした方がよい
 - ・15万円にしたほうがよい

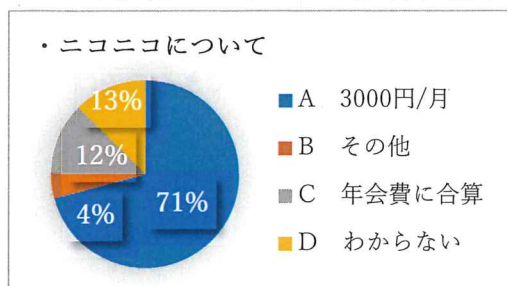
・年会費について A 30万円で良い B (円に 理由:) C 分からない



- B
- ・20万円。
 - ・入りやすくなる。
 - ・例会の食事をやめた分安くする
 - ・40万円。理由：R財団、米山、災害寄付金含む

・ニコニコについて (3,000円×12ヶ月×50人=1,800,000円の事業費確保)

A 3000円/月 B (円/月に理由:) C 年会費に合算 D 分からない



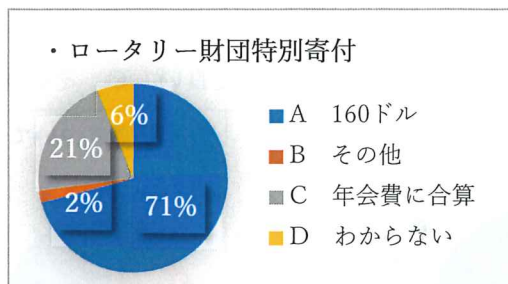
- B
- ・個人比較差額を少なくしたい。
 - ・1000円。負担が大きいため

・ロータリー財団特別寄付



本年度 160 ドル (1 人平均 150 ドル以上でないと補助金全額もらえない)

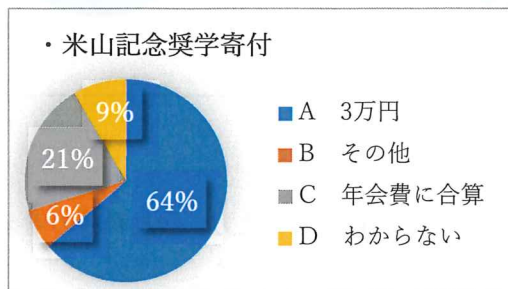
A 160 ドルで良い B () 円/月に理由: C 年会費に合算 D 分からない



B ・3000 円。計算しやすい

・米山記念奨学会寄付 本年 3 万円

A 3 万円で良い B () 円/月に理由: C 年会費に合算 D 分からない



B ・2 万円希望。

・韓国からの奨学生を中止する。
その分定員は 2/3 とする。
(できれば中国も同様に)

・1 万円希望。

・現在なぜ 3 万円なのか分からない

5) 家族会

・登録料について

	2,000	2,500	3,000	4,000	5,000	7,000	8,000	10,000	15,000	20,000
会 員			2	2				14	5	5
家 族		1		2	7	2	4	11	1	
子供(小学生)	3		5		8		1			

・家族会開催曜日について

A 月曜日 55% B その他 29% C わからない 16%

B その他

土日: 3 名・月曜日は業務で忙しい・月曜日は学校へ行っている学生では無理。

土日祝: 家族、特に子供の参加を多くするため

土曜日: 6 名・参加しやすい。次の日が休日の為。・家族が参加しやすい

・家を空けやすい・子供がいたら平日は参加しづらい

日曜日: 参加しやすいのではないかと

月曜又は土曜: 家族が参加しやすい設置場所により変更してもよい

・家族会でいきたい場所

・その年度の特徴が出るので会長、親睦に決めてもらったら。・普通いけないような所

・費用との関連であり遠くには行けない。

・近い場所・土日の方が好ましい (U S J) とかは土日が良い ・コンラッド大阪 ・京都～奈良

・期待する内容について

・多くの家族が参加出来るような内容をお願いします。

・子どもを対象にするかご夫婦を対象にするか統一感が ・美味しい料理をゆっくりと

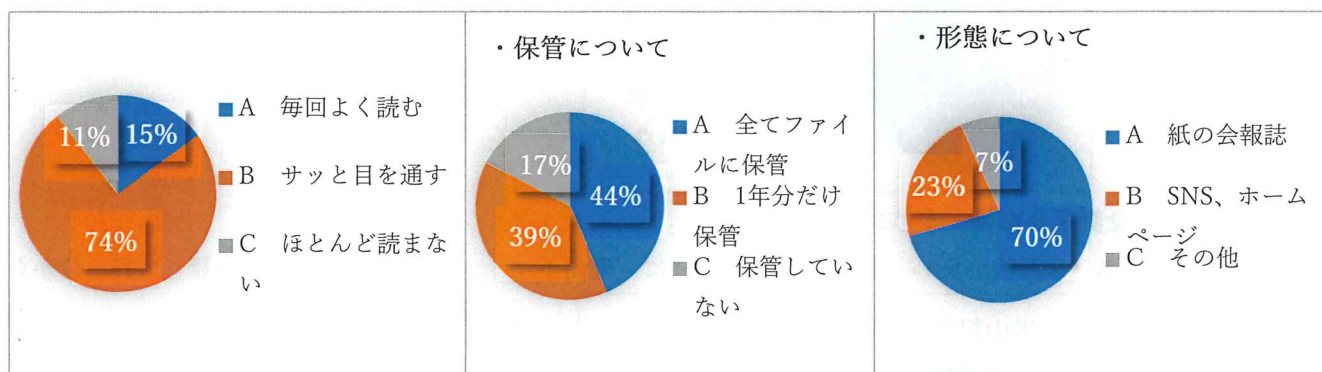
・登録料は、場所や内容により高額になる場合があっても仕方ないと思う

・昨年実施のバーベキューやピクニック等、気軽に参加できるようなもの

・家族が楽しくなる企画。映像として残してはどうか。

6) 会報誌について

- ・ A 毎回よく読んでいる B サッと目を通す C ほとんど読まない
- ・ 保管について A 全てファイルに保管している B 1年分だけ保管している C 保管していない
- ・ 形態について A 紙の会報誌が良い B SNS、ホームページで良い C その他

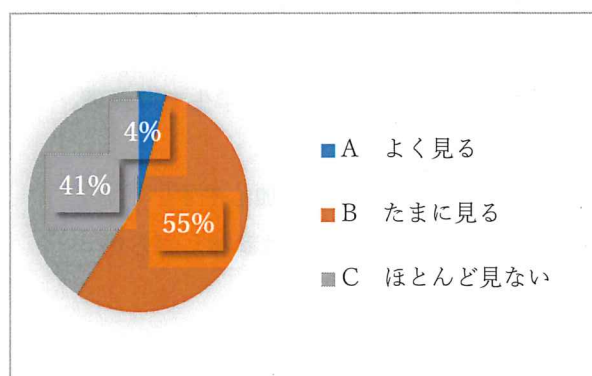


・ 会報誌の内容について

- ・ 写真が多すぎる
- ・ 会としての記録が残るのは会報時だけです。地区の考え方、会長幹事の考え方等その時代に必要なのを記録してほしい。・今のままで良い。・簡素に読みやすく
- ・ 会報からの情報は、後々のデータとして大事なもので多少費用がかかっても充実した内容にしてほしい
- ・ 発表者のポートレートが多過ぎる ・ 現行内容でよい ・ 良いと思う ・ 簡略で良いと思う
- ・ 会員の投稿コーナー。例) 波乱万丈 苦労した経験を記事。趣味百選 会員の趣味を記事
- ・ 会員増強の動議としても使えるので。例外以外の活動について写真を増やしてもよいかと思います。
- ・ 印刷データをHPにアップするのではなく、HP (スマホレイアウト) ベースの会報誌とし、必要な際プリントアウトできるようにすればどうか

7) 吹田西 RC のホームページについて

- ・ A よく見る B たまに見る C ほとんど見ない



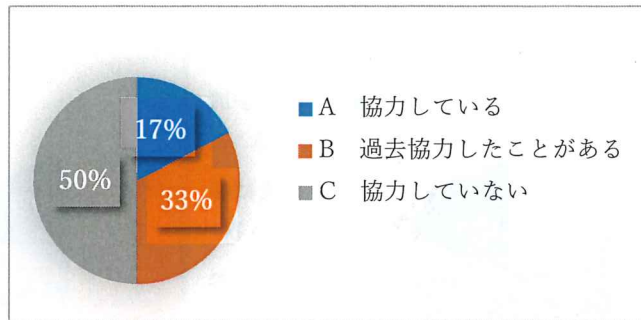
・ 内容について

- ・ 新しいものへの変更してもよい時期だと思う
- ・ 古い内容や写真が変更されずに使われている。常に更新が必要だが、誰がやるのかということとなかなか困難だと思う
- ・ やや見づらい古いサイトが残っている
- ・ セキュリティはしっかりしつつ、会員の投稿がやりやすいようにすればよい。
- ・ 事業の経緯をすべてのせる ・ 良い事業があればTOP ページで見れるよう
- ・ リニューアルしてもよいかと思う。トップページで印象が決まります。
- ・ 例会の出欠や行事参加申込をホームページ上で行い、見るというより使う習慣をつければ良いと思う。

8) 職業奉仕について

・地域の中学校の職場体験学習

A 協力している B 過去協力したことがある C 協力していない



・今後、ロータリークラブが職業奉仕として、取り組むべき内容

- ・教育・道徳 ・中学生・高校生に向けた内容
- ・恵まれない施設への運営協力
- ・老人ホーム、障害者施設見学
- ・現状で良いと思う。会員が経営する又は勤める企業が社会的責任を果たすことが第一義だと思う。
- ・大学生等のインターンシップ受入の窓口など検討してみても・・・各会員・事務所の新規社員採用にもつながりそう
- ・職場体験学習はここに会員企業と中学校が直接実施しており、まず、当クラブとして活動企業とその内容を把握管理されていない。再度、ここから始めて今後はクラブとして掌握する事が必要。また、職場体験学習だけにとらわれず、会員企業の特性を生かした出前授業や、クラブの卓話で他の会員に広く有益な情報は提供する事が必要。
- ・「自らの職業を通して世の中に貢献する」意識の向上。・子供たちとの共同作業
- ・職業体験、出前授業を継続していく。・出前授業
- ・中学校から職業体験受入れの依頼が直接あるがRCが中学校と会員企業の仲介役となってはどうか
- ・ちょっとカリキュラムによって進捗がないので、ロータリーとしては引くべきでは？
- ・職業体験学習の案内を吹田市全域に広げるべき。(現在は一部の学校のみ)
- ・何か我がクラブの特性(ポリシー)を持った各会員の職業に対する授業を作ってもらっては・・・

9) 社会奉仕について

・ロータリー担当の毎月1日はクリーンデー

A 毎回参加している B たまに参加している C 以前は参加していた D 参加していない

・江坂企業協議会担当の毎月1日はクリーンデー

A 毎回参加している B たまに参加している C 以前は参加していた D 参加していない

・春・秋の交通安全パトロール

A 毎回参加している B たまに参加している C 以前は参加していた D 参加していない

・毎年7月に行われるクリーンエサカ

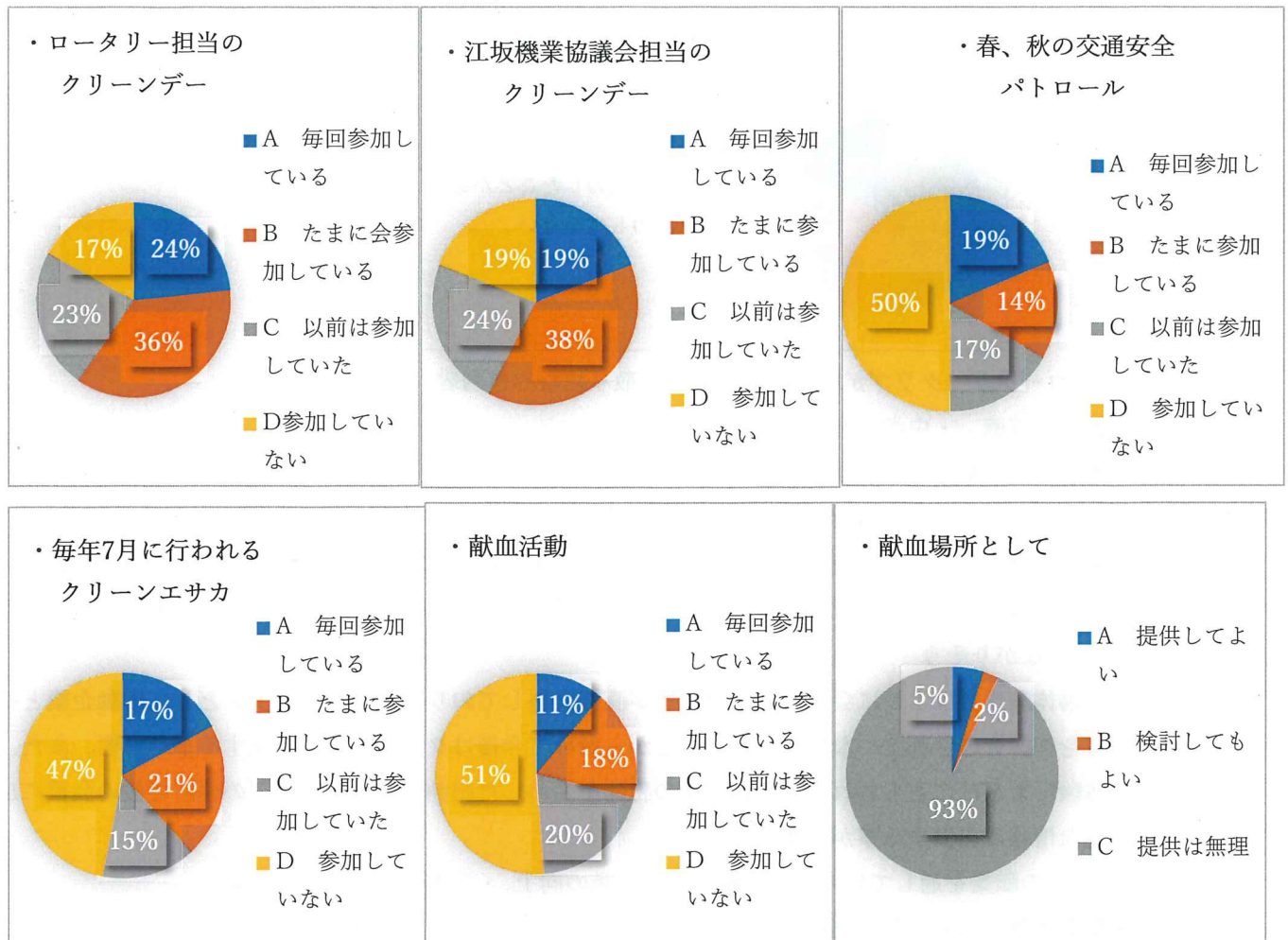
A 毎回参加している B たまに参加している C 以前は参加していた D 参加していない

・献血活動

A 毎回参加している B たまに参加している C 以前は参加していた D 参加していない

・献血場所として

A 献血場所を提供してよい B 献血場所として検討してもよい C 献血場所の提供は無理



・今後、社会奉仕として取り組むべき内容

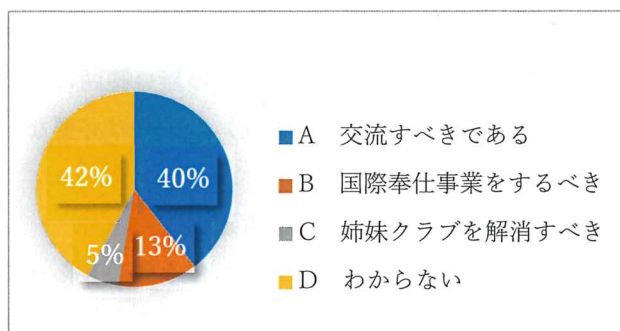
- ・1人正しく広報できる有益な事業
- ・単年度が多いので継続できる弱者を対象としたものを取り組めば
- ・継続性がほしい
- ・充分に行われているように思う。現状でも担当理事は大変かと思う。
- ・自宅が吹田・江坂から離れているので、個人的にはむづかしいが、この様は地道な活動を続けて行くのが大切・美化運動は進めているので、後のメンテナンスには問題を残すが、吹田市と協力して緑化や花を多く植栽する、また吹田警察署と協力し事故の多い交差点や通学路にガードレールやカーブミラーや注意喚起の看板等を寄贈する。
- ・地域での積極的な活動と、ロータリークラブの認知度を上げる。高齢者との交流（敬老会）。災害についての自主防災組織。
- ・今の内容でもかなり多くのことをしていると思う。地域、青少年の育成に貢献する内藤を継続する。
- ・施設のクリスマスに何人かずつ参加。プレゼントを集めて。
- ・地域環境、住みよいまちづくり
- ・特になし。今のでいいと思う・良い事業があれば積極的に・目に見える寄贈物を増やしていてもよい
- ・地域に根差した活動をするべき

10) 国際奉仕について

- ・姉妹クラブ スリランカ コロンボセントラルロータリークラブ
- ・国際奉仕事業として
 - A スリランカに訪問したことがある 47%
 - B 訪問したことはない 53%
- ・コロンボセントラルロータリークラブが訪日した時の交流事業に
 - A 参加したことがある 47%
 - B 参加したことはない 53%

・姉妹クラブとして

A 交流事業をするべき B 国際奉仕事業をするべき C 姉妹クラブを解消するべき D 分からない



・今後、コロンボセントラルロータリークラブとどうすべきか

- ・継続して交流を希望します。
- ・現地の状況を見ながら切らさないで続ける
- ・存続すべき。吹田西ロータリークラブの歴史ですので、時代がかわっても何時でも対応できるように。
- ・職業訓練センター開設に参加し思い入れがあるが、今後体力的に過酷である。
- ・解消・スリランカは友好国と思うが、彼のクラブと信頼関係を保持するは難しく、解消するのがよい。
- ・継続すべき・引き続き、姉妹クラブとして交流すべき・現状維持
- ・過去の歴史があり、当時を知らないの、何とも言えないが、やはり遠すぎるので、活発な交流は難しいのではと思う。・姉妹クラブのままで良いのでは
- ・事業は別にして、交流が必要・一方的な金銭サポートではない交流、事業があればやるべき
- ・発足時の会員に聞く・インターネットを使ったTV会議のようなイベント（要通訳）を行い、コストをかけずに交流を図る。・コロンボの対応が甘いのでどうでも良い
- ・交流事業を持続する事・分からない

・タイ ナコンパノムロータリークラブとのクリーン・ウォーター・プロジェクトに

A タイへ訪問している（3回以上）	21%
B 訪問したことがある（3回未満）	33%
C 無し	46%

・今後、クリーン・ウォーター・プロジェクトをどうするべきか

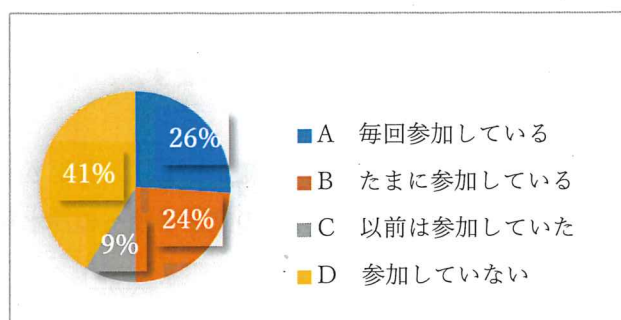
- ・継続を希望します。・継続・ナコンパノム地区の全部の小学校が終了するまで行うべきと考えます。
- ・相手から要請があれば継続・続けるべき
- ・そろそろ設備提供が完備する頃では→次のプロジェクトを検討する・浄水器の一定の設置を期限として、プロジェクトを止めるべき。・続けるべき
- ・引続き行っていくべき・継続すべき
- ・今後についてAと答えた会員を中心に、フォーラムで話し合うべき！！
- ・続けるべき・続けるべき・特段の問題がなければ、続けるべき・持続可能ならすべき
- ・飲料水の大切さ、必要性・続けるべき・今後も継続していければ・続ける
- ・機械を入れた後、点検等の報告がない（現地から）10年たっています。・継続・続ける
- ・先を決めて実施。何年間する。・良い事業なので続けるべき
- ・活発にやっている実績、事実があるので、継続すべき・継続すべき・分かりません
- ・持続する事・外国の子供たち、特に貧困に苦しむ子供たちの支援学校への浄水器支援は続けるべき

- ・今後、ロータリークラブとして新たな姉妹クラブをどうするべきか
 - ・必要なし ・ご縁があればやるべきと考えます。 ・状況考慮し判断 ・出来れば増やしたい
 - ・作るべき・新たな姉妹クラブを見出す。 ・近い場所で1ヶ所くらい作りたい
 - ・(台湾：シンガポール)・使ってもよいと思う ・無理の無い範囲にとどめては。 ・不要
 - ・探すのはなかなか困難・必要ない（これ以上は無理） ・今は必要ないと考える
 - ・10年ぐらいで検討してもよい・必要ない
 - ・コロソセントラルに代わるクラブを検討する事も選択肢の一つ
 - ・クリーンウォーターを終了する目途で考える ・話し合う機会もあってもよいです
 - ・ナコンパノム RC としっかり取り組んだ方がよい ・これで十分だと思う
 - ・国際奉仕と交流事業がともに出来る姉妹クラブを選ぶ
 - ・あまり増やさない方がよい。良い事業につなげるのであれば仕方ない
 - ・会員の負担が増えないなら増やしてもよい
 - ・交流の和を広げることは良いと思うが、交流事業の予算や時間的余裕があるか懸念される。
 - ・むやみに増やさない。世界大会の実施国と3～4年交流する。 ・分かりません。・持続する事。
- ・今後、ロータリークラブとしてどのような国際奉仕活動をするべきか
 - ・発展途上国への支援ではなく、先進国との交流を図る。 ・わからない
 - ・どうしても英語に精通した会員でないと進めていけないのが現状。小林会員大会（高齢による）後、どうするのか？
 - ・出来るだけ姉妹・友好クラブと共同で、彼等の意見を聞きながら進める
 - ・青少年奉仕の米山留学生が集まる場に、国際奉仕担当も出向き留学生の母国での本当にお困りのことをリサーチとヒアリングして候補を上げ、決めてもよいのではと考えます。 ・人道支援が一番良い
 - ・本当に困っている世界の子供たちを助ける活動をする。
 - ・日本との若者の交流を大学、高校と一緒に出来たら。
 - ・SDGSを意識した活動をした方がよいのでは
 - ・クラブの財政に貢献することが国際奉仕になるとの考えもある。
 - ・国際奉仕はロータリークラブとして大事な事 ・良い事業があれば積極的に
 - ・一部会員だけに負荷がかかる形でない方法があれば。
 - ・貧困に苦しむ世界の子どもたちへの支援
 - ・地球温暖化その要因を身近な問題とし、それらについてロータリーが一般の市民と考え、例会の中でもこの問題を提起して個々の周りで何かできないかリストアップし、実施可能なものから身近に実施する。シンポジウム等を通じ啓もう活動をする。そしてその輪を広げる

11) 青少年奉仕について

・木瀬部屋との相撲の事業

A 毎回参加している B たまに参加している C 以前は参加していた D 参加していない

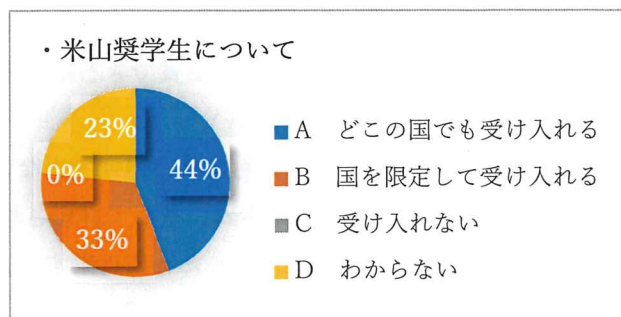


・今後、青少年奉仕活動をするべきか

- ・青少年が楽しくためになると感じる活動内容を行う。
- ・RAC活動をぜひ行うべき！
- ・色々な意味でハンディキャップのある子供達にも目を向けるべきではないかと。
- ・米山留学生の特性を生かした海外のリアルな話、英会話授業、日本で留学して学んでいる内容を活用した授業の実施。 ・地域の小・中学校とも交流
- ・スポーツを通じた交流。奨学生の野球大会の主催など
- ・ジャンボ将棋大会の支援（吹田市全域対象） ・青少年交換プログラム
- ・職業奉仕と連携する。
- ・支援先に日本の子供たちが自分たちのめと耳で体験できる仕組み、将来の若者が精神的にも強い人として理解ある人づくりの一端となりませんか

・米山奨学生について

A どここの国でも受け入れる B 国を限定して受け入れる（国名） C 受け入れない D 分からない



B ・北東アジア以外 ・主に発展途上国
・インド・中国・韓国以外
・韓国・中国以外・貧しい国
・タイ、スリランカ

・米山奨学生と

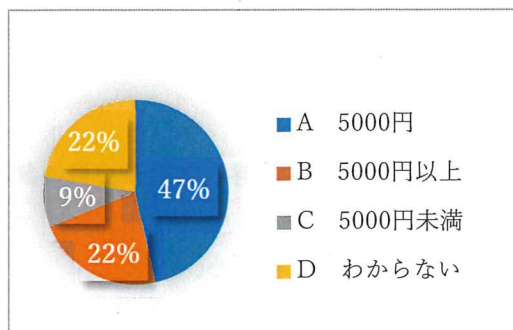
- A 出前事業に取り組む 53%
- B 取り組むべきではない 5%

・大阪学院大学にロータリーアクトクラブ創設について

- A スポンサーになるべき 60%
- B スポンサーになるべきではない 16%

12) 炉辺談話について

・費用について A 5000円 B 5000円以上 C 5000円未満 D 分からない



・場所について

- ・担当理事が決める ・近くがよい ・出来れば、個室で貸し切りがよい
- ・各年の担当理事の判断でよい ・従来通りで良い ・江坂～吹田市内

・内容について

- ・事前に当日の議案を知らせる ・各年の担当理事の判断でよい ・従来通りで良い⇒3名
- ・テーマをもって行うべき ・目的により場所内容料金を決めては

13) 同好会について

- ・既存の同好会への提言
 - ・各会の会長の任期を与えるべき（3～5 年制）
 - ・水曜日の会長杯ゴルフコンペは週中なので参加しづらい。
 - ・職業奉仕の在り方を見つめなおす。原点に戻る。
 - ・今よりももっと活発に活動していき、他クラブとの交流も図る
 - ・ゴルフ楽しめていますので特になし ・現状で良いと思います。
 - ・ゴルフはハンディを決めて！ ・年次でも会計報告を皆に見える形で行うべき
- ・新たな同好会
 - ・旅行や、日帰りの観光が出来る同好会 ・旅行同好会（橋本芳信会長！！）
 - ・健康を意識した、食事会とか歩こう会とか ・会員 55 人以上 60 人を目標
 - ・男の料理教室など・英会話同好会 ・参加してない方も参加できる同好会を
 - ・他クラブを参考にしてもよいと思う・山岳同好会

14) 50 周年に向けたビジョン

- ・会員増強
 - ・吹田西ロータリークラブを楽しめる。地域社会を活性化するのが何かを共に考え行動する。
 - ・会員増強を図り、奉仕活動への活力をもたらし ・ロータリー賞を受賞できる組織作り
 - ・良いクラブ環境を維持向上させる ・ちょっと考えさせてください
 - ・ロータリークラブの原点に戻ろう・体力 年齢（76 歳）のこともあり、想像できない。
 - ・活動内容は自己満足に終わらず、一般の方にも認知され、理解され、そして評価されることを目指す
 - ・5 大奉仕を通じて地域社会の発展に貢献し、「みんなを幸せにする」ために行動する。
 - ・まとまっていないので、判らない ・絆を深め、「良い変化」をもたらしそう。
 - ・会員 50 名維持する・自分が自分であり続けるために、身丈に合った活動を。
 - ・地域に根差した活動と国債に向けた活動を行う
 - ・入会したいと思えるロータリークラブにする。 ・続くように。
 - ・明るく楽しく地域社会に貢献する活動を目指す！
 - ・50 年で世の中も大きく変化、大きな節目に向け、新しいステージに上の準備を。
 - ・新しい多くの会員を迎え、クラブ例会同好会を活発に行い、楽しいクラブを目指す。
 - ・地球環境問題に関する事柄、山の木材、特に杉林から雑木林に回復させ生き物、猿や猪鹿と人間生活に支障が出ている日本の環境をどのようにすればよいか、単に柵をつくり、人間が逆に檻の中で生活している光景をいなかではよく見る。外国への支援もいいが、これらの対策として日本国内に雑木林を増やそう運動をしたり、それらを支援するようなことはできないかな。

15) 50 周年に向けた具体的な目標

- ・60 名以上、官公私立病院から ・会員基盤の強化（会員年齢の上昇による新会員の参加）
- ・ちょっと考えさせてください ・会員数 60 名 ・会員 1 割増強
- ・ロータリー賞受賞の為の目標作成 ・まとまっていないので、判らない
- ・会員増強とロータリー情報発信の強化
- ・現状の活動の中で地元経済との結びつきをより深くしていく。
- ・自分が自分であり続けるために、身丈に合った活動を。
- ・会員 60 名 継続的な地域奉仕 新たな国際奉仕 ・1 人でも多くのロータリーファンを増やす
- ・60 名 ・活性化の為、会員増強
- ・デジタル化の推進（インターネット、SNS を活用したコミュニケーション手段の確立）
- ・例会の出欠をホームページ上で行う→ホームページを見る習慣だけ ・同好会をもっと活発にする。

16) 50 周年に向けたスローガン



- ・ 奉仕と親睦
- ・ 疾病予防と治療
- ・ 新しい夢を追う。吹田西ロータリー全員で。
- ・ 健康クラブライフ
- ・ ロータリー賞を受賞して存在感を目指そう
- ・ GO ! 50 ! SUITA WEST !
- ・ まとまっていないので、判らない
- ・ 全員ファースト
- ・ ロータリー活動を楽しもう !
- ・ 地域で活動しグローバルに貢献する。ACT LOCALLY THINK GLOBALLY
- ・ 自分が自分であり続けるために、身丈に合った活動を。
- ・ FOR LOCAL ! FOR WORLD !
- ・ 愛し、愛されるクラブを目指して !
- ・ 思いつきません
- ・ Ahead of the 50th year (50 年目のその先へ)
- ・ 楽しいクラブを目指す

☆ビジョン作成の為の参考資料

国際ロータリーのビジョン

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

国際ロータリー第 2660 地区 地区ビジョン

- ◆ 私たち第 2660 地区は RI テーマを理解し、地域の特性にあった活動を行うことにより具現化します。
- ◆ ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出します。
- ◆ それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。

地区中期 5 ヶ年目標 (2017-18～2021-22 年度)

1. クラブのサポートと強化

- ・各クラブが将来のビジョンを持つように推奨します。
- ・クラブ会員基盤を強化します。
- ・会員規模については地区で 4,000 名 (純増 82 名×5 ヶ年) を目指します。
年令・男女構成等の中期計画をもとに、会員維持、会員増強、クラブ拡大を支援します。

2. 人道的奉仕の重点化と増加

- ・ニーズを把握し人々と共に手をつなぎ、成果の持続可能な奉仕を強化します。
- ・財団補助金の利用実績 50 件を目指します。
- ・ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付を推進し、寄付ゼロクラブが無くなることを目指します。

3. 公共イメージと認知度の向上

- ・ロータリーの奉仕活動によって感動と誇りを得、その魅力を周りの人々に伝えます。
- ・地域社会に開かれたロータリー活動を実施し公共イメージ向上を推進します。
- ・IT 化の推進をはかり、マイロータリーの登録率 65%、クラブセントラルの活用率 75%を目指します。

クラブビジョンの事例

- 事例 1** 新しい多くの会員を迎え、「共に育つ」という考えのもと奉仕活動への熱い情熱をいただき、行動するクラブづくりをめざす！
- 事例 2** 「決して及第点をとることを目標としない、それよりも事実上お互いに良い友達同士になって、地域社会の向上と世界の人々のためにそれが何か小さなことであってもお役に立てたらよい」との志の下に培われてきた地味な品格あるクラブを持続しゆっくり発展していく
- 事例 3** 会員一人ひとりが元気で明るく前向きでなければなりません。そして変化を恐れず持続可能な奉仕活動をする事によってそれにたずさわった人々、地域社会を元気に、また感動させ、活性化できるものと考えております
- 事例 4** ロータリーの未来基盤を作り上げるために、会員相互が連携を図り、役割を励行し、前向きな変化を遂げ、今日私たちが直面する様々な課題に、勇気と希望、そして創造性をもって、正面から立ち向かい解決する意欲を引き出し、更なる盤石なクラブの創造を目指します。